

はじめてポルトガル語を
学ぶ人も大歓迎！

「学校で役に立つ」 ポルトガル語入門講座

日時: 水曜日4限 11月10日、17日、24日、12月1日、8日

担当: エウニセ スエナガ先生

現在愛知県にはおよそ6万人のブラジル出身者が暮らしており、子どもたちの多くは日本の学校に通っています。その中で、教職を目指すみなさんが、将来、クラス担任としてブラジル人の園児、児童生徒の教育に携わる可能性は大いにあります。そこで、今のうちからブラジル文化やポルトガル語に触れ、学んだことをブラジルの子どもたち、保護者とのコミュニケーションのきっかけづくりや教室活動に役立ててください。

※各回1回で完結する内容ですので、1回だけの参加も大歓迎です。

[各回のテーマ]

第1回 日本の学校とブラジルの学校の違いについて

第2回 Covid 19の前と後のブラジル式挨拶

第3回 ブラジルを知る、ブラジル人を知る

第4回 学校の行事についてポルトガル語で説明する

第5回 ブラジル人保護者とのコミュニケーションに役立つ基礎知識

エウニセ先生からのメッセージ

4月から県大でポルトガル語を教えています。教育に関するポルトガル語やブラジルの教育制度について一緒に学びましょう。日本の学校について色々教えてくださいね。

申し込み: 直接iCoToBa受付で申し込み、またはメールを(宛先: icotoba@for.aichi-pu.ac.jp)まで送る
※必ず件名に「教育ポルトガル語講座申込」と明記すること

定員: 15名

※申込期限: 11月3日(水曜日)17:00